



全日本学生ヨット選手権シリーズ 2021

第86回 全日本学生ヨット選手権大会
2021年度 全日本学生ヨット個人選手権大会
2021年 全日本学生シングルハンドレガッタ

2021年10月20日
全日本学生ヨット連盟・中部学生ヨット連盟



新型コロナウイルス感染拡大防止について

はじめに

選手・支援者の皆様へ

2020年世界を襲った新型コロナウイルスは、未だ影響が衰えず、感染対策に予断を許さない状況にあります。

このような状況下にあっても私たちは、セーリング競技を通じ、自分たちはもとより社会に対し明るい情報を提供していくことが求められています。大学生の皆様が、一生懸命取り組む姿は、社会に取って大きな勇気と希望を与えると確信しています。

これらに答えるため、また自分達がセーリング競技を楽しむためにも、私たちはしっかりコロナウイルス対策を行い、大会に臨む必要があります。

コロナウイルスに感染しないようにするためには、**マスクの着用**をする、**消毒・石鹸を使った手洗い**をこまめにする、**三密を回避**することが大切です。これは、大会前後の日常生活や大会期間中のレース終了後の時間帯においても重要なことでもあります。大会では全ての参加者が、これら対策を徹底して安全・安心な大会を実施しますのでご協力をお願いします。

コロナウイルス感染予防対策について

選手・支援者（支援者には応援で来場された方も含みます。）の皆様は、以下の事項を守るようにお願いします。

- レース公示、帆走指示書をよく確認し対策通りの実施をお願いします。
- 大会関係者は、各々の立場において、（公財）日本スポーツ協会が発行する「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公財）日本セーリング連盟が発行する「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」の記載事項を遵守する。
- 会場に入る場合は、**体温計測を受ける**こと。このため、朝のハーバーへの入場場所を1カ所に限定する。大会会場では、**マスクの着用**を行うこと。**支援艇に乗船時もマスクを着用**する。
- 競技者、支援者は、**新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）**を使用する。
- 大会会場までの移動は、感染予防処置を実施する。**車両の中でもマスクの着用と空気換気**を徹底する。
- 大会期間前後を含め**支援者と競技者の懇親会等リスクの感染が高まる行為は禁止**する。
- 来場する支援者は、バースエリアでの三密状態を避けるため、混雑時は、バースエリア、スロープエリアの入場を避ける。**公式掲示で指示された場合は、大会登録者のみバースエリアへの入場を必要最小限の時間にしぼり許可**する。
- **大声を出しての体操や応援は行わない。**
- 消毒を各所に置いておくため常に使用すること。
- ロッカールーム、シャワールームは、密になるため、出来る限り使用せず宿舎のものを使用する。
- シャワールームは、入り口に籠を置いておくので、籠を持って入場し利用する。籠が無い場合は、満員のため入場はしない。使用後は、籠を入り口の指定場所に返却のこと。
- 選手の西棟トイレの使用は、審問出席対象者を除き禁止とする。選手は、中央棟、東棟、艇庫、バースのトイレを使用すること。
- 審問を待つときは、出席者のみとする。対象者以外は、西棟付近での待機は禁止する。

大会までの感染予防について

選手・支援者の皆様は、以下の事項に注意し大会に臨むようにお願いします。

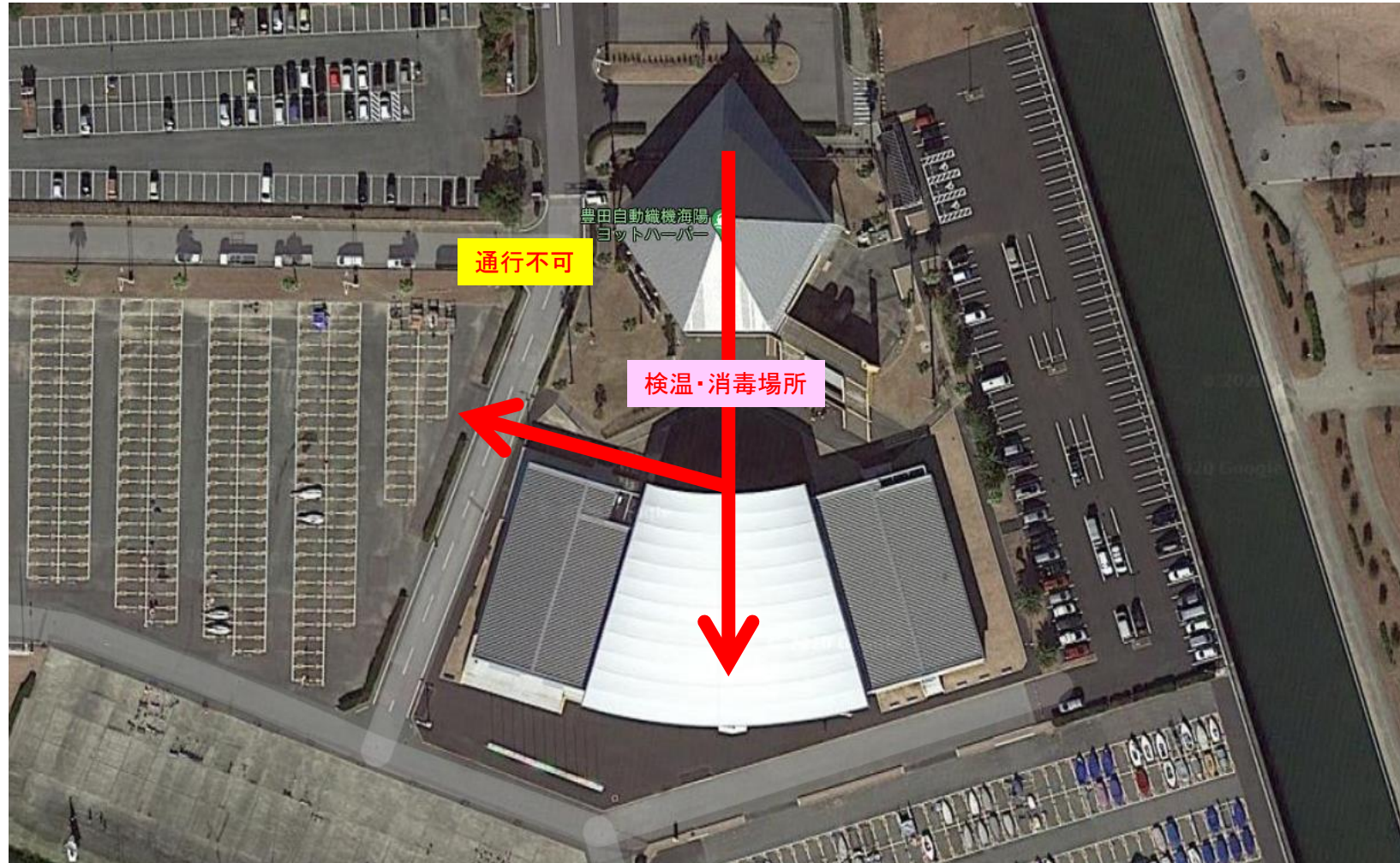
- ① 大会前後2週間の行動記録と体調管理を行う。（レース公示指示事項、ペナルティーあり）
- ② 大会までの期間も含め、コロナ対策感染予防対策を徹底する。新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）を利用する。
- ③ 大会期間中は、会食、懇親会等はできるだけ控える。
- ④ 大会前2週間内で体調を崩した場合（発熱など一般的にコロナウイルス感染で指定されている事項）は、大会に参加しない。この場合、個人選手権大会のクルーであれば変更を認めるので大会委員会に申し出て下さい。
- ⑤ 体調を崩した場合は、医師の診断を受けること。コロナウイルス未感染と判断された場合は、参加可能とする。
- ⑥ 大会2週間内で周囲（家族、大学内、バイト先、友人など）で感染者が発生し、濃厚接触者と判断された場合は、大会に参加しない。個人選手権大会のクルーの場合は④と同様の扱いとする。
- ⑦ 大会会場までの移動は、できる限り分散する。
- ⑧ 移動車両の中でもマスクの着用・換気をしっかり行う。
- ⑨ 宿泊は、人と人との間隔をとれるルームとし、準備できない場合、部屋ではマスクを着用する。就寝時は、できるだけ離れる。
- ⑩ 宿舍の狭い部屋に集まってのミーティング等は、三密となる可能性が高いため行わない。
- ⑪ 支援者が会場に来場する場合は、海陽ヨットハーバーの入り口で検温をするとともに、至近で体調不良等あった場合は、来場を控える。支援者は、入場までに支援者健康チェックシートの提出を行う。



ハーバー入場について

海陽ヨットハーバー入場ルート

大会関係者、支援者の海陽ヨットハーバーへの入場は、検温の為入場ルートを限定させていただきます。必ず検温してから入場をお願いします。



入場は、中央棟入り口のみ。入場ルート ← 中央棟2階から、ハーバーに入場していただきます。

海陽ヨットハーバー入場手順

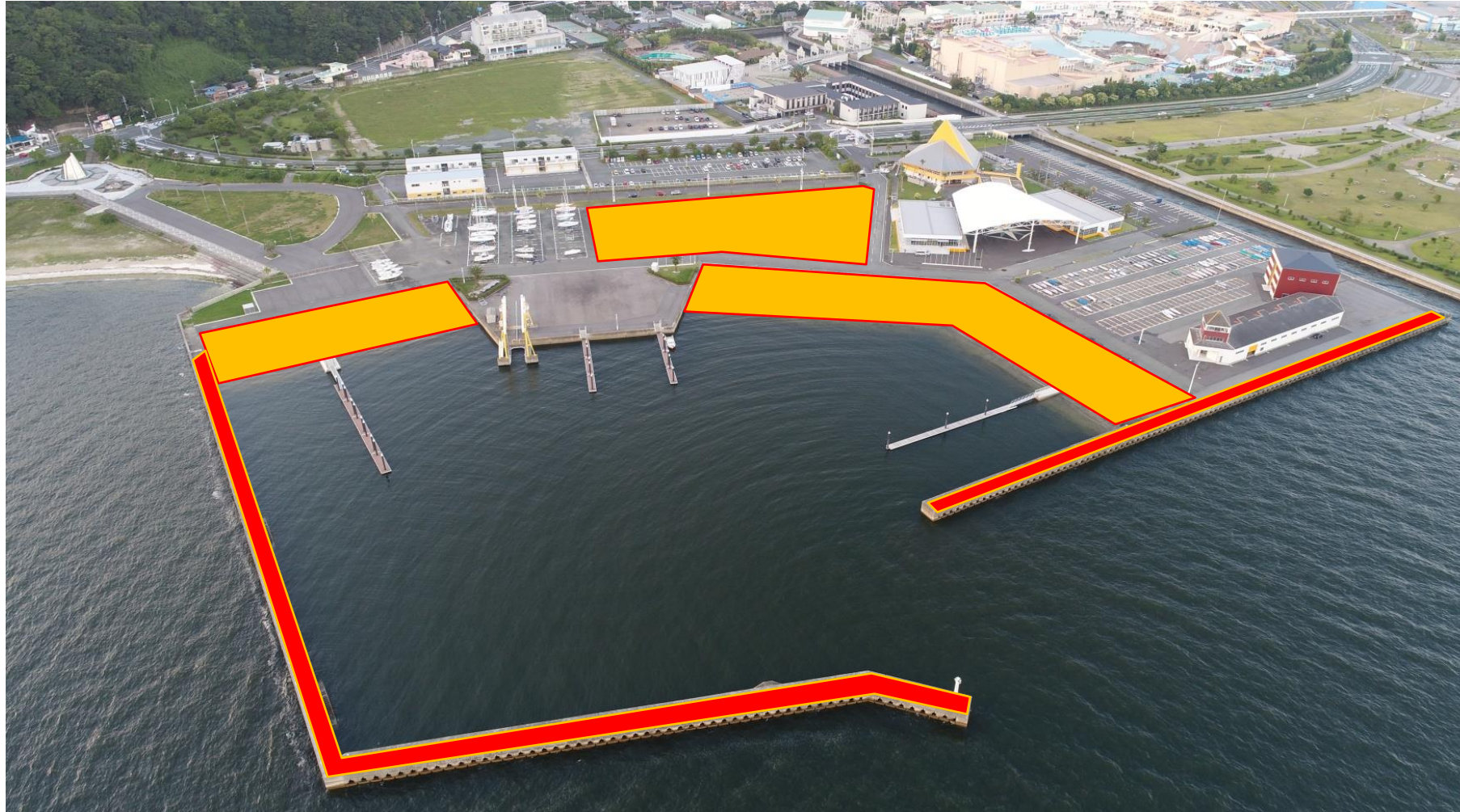
- ① 海陽ヨットハーバーの開門は、8 時からのため、それまではハーバーが開いていても指示があるまで入場しない。
- ② 混雑を避けるため出来る限り時間をずらし入場する。また、8 時以前に入り口の前に並ぶ場合は、前の人との間隔をあけること。
- ③ 開門後は、中央棟の 2 階にて体温確認、消毒を行い、指定されたルートから入場する。
- ④ 健康チェックシート（選手・支援者）の提出チェックを受け、未提出の場合は、その場で健康チェックシートを提出する。これは、応援で来られた人も含む。
- ⑤ 体温が高い人や体調不良の場合は、入場するのを控えていただく。



ハーバー施設の利用について

エリア制限について

新型コロナウイルス感染予防対策の観点から**公式掲示で指示された場合**、選手・登録された支援者以外は、指定エリアに立入できない。公式掲示で指示する目安。対象箇所が三密状態であると確認されたときなど。



 登録者以外立入禁止

 全員立入禁止

注意

これとは別にオーナー艇エリアには立ち入らないこと。ただし、通常から海陽ヨットハーバーを利用している一般オーナーは除く
中部学生ヨット連盟加盟校は、大会主催者指示に従うこと。

大会レイアウト



- レース艇保管
一部支援者艇含む
- 支援艇保管
- ラック保管

トイレの使用について

海陽ヨットハーバーのトイレは、全部で5か所あります。三密を避けるため西棟のトイレは、大会運営と一般のお客様、審問時の選手用とし、選手、支援者は、これ以外のトイレをなるべく分散して使用するようして下さい。



シャワールームの使用について

シャワールームはできる限り宿舍のものを使用するようにお願いしますが、海陽ヨットハーバーのシャワールームを使用する場合は、以下の方法でお願いします。

- ① 入り口に籠を置いておくため、籠を持ってシャワールームに入ってください。
- ② 籠が無い場合は、定員に達しているため、入場は控えて外に並んで待っていて下さい。並んでいる間も間隔をあけて下さい。
- ③ なるべく短時間の使用とし、**シャワールーム内での会話は控える**ようにお願いします。
- ④ 使用後は、籠を持って出ていただき、元の位置にお戻し下さい。
- ⑤ 着替え中などでもできる限り**マスクの着用**をお願いします。



ブリーフィング・表彰式

ブリーフィング・表彰式について

○ブリーフィングについて

ブリーフィングは、ZOOMと大屋根したで実施のハイブリッド方式にします。

大屋根下は、**大学単位で1名の出席**とします。（レース公示変更予定）

三密を避けるため、間隔を2 m以上取ってください。

マスクの着用、手の消毒をお願いします。

○表彰式について

表彰式は、入賞者と一部役員のみ参加となります。

LIVE配信も行いますのでご活用下さい。

マスクの着用、手の消毒をお願いします。



応援者・観覧者

応援される皆様へ

ここ数日、全国的にコロナウイルス感染者数は落ち着いている兆しがあります。選手にとっては、一生に一度の大会です。私たちもしっかり感染予防対策を行いますが、できる限りリスクを低減し感染者を本大会から出さないことが、大会を成功させる意味でも大切と思っています。

今回、応援のために来場される方は、次の点を守り大会を楽しんでいただきますようお願いします。

- ① 応援で来た人も、支援者となります。ルール（レース公示、帆走指示書）をよく理解したうえで来場ください。
- ② 豊田自動織機 海陽ヨットハーバーへ来場時は、支援者健康チェックシート（大会ホームページよりアクセス可能）を提出下さい。インターネットが利用できない方は、当日入場入り口で用紙に記載をお願いします。
- ③ 選手とは、十分距離をおいて応援をお願いします。大会から指示された場合は、バースエリア（艇の保管エリア）、スロープエリアには立ち入らないようにお願いいたします。
- ④ 海上で船舶等による応援は制約をかけていませんが、選手のためにもレース公示にある支援艇の項目と同等の制約を守っていただきたいと思います。

応援される皆様へ

- ⑤ 本大会では、支援艇を出場チームごとに1艇と制約があります。そのため、支援艇登録されているチームが応援目的の艇から支援を受けた場合は、レース公示違反になる可能性があります。注意下さい。
- ⑥ その他注意事項については、随時追加していきますので、このページをご覧ください。

全日本学生ヨット連盟・中部学生ヨット連盟